

陽葵：

「ほんと、そうね、可愛いわよね」

「まだ女を知らなくて、ピュアよね」

「見てると、キュンと気ちゃうわよね」

「それに、虐めたくなっちゃうのよね」

杏：

「分かるわ、私も同じ」

「体罰の名のもとに、虐める事が出来るんですもの」

「教師の特権よね」

陽葵：

「そうよね」

「こんな楽しみがないと、教師なんかやってられないわよ」

「杏の体罰って、やぱり裸にするの？」

杏：

「裸にしちゃうわ、それも全裸」

陽葵：

「私も全裸にしちゃうわ」

「恥ずかしがる姿、最高よね」

「ねえ、杏の体罰、聞かせてよ」

杏：

「私の授業に１０分遅刻した生徒」

「教室の後ろから、こそこそと入って来て、なにげなく座ったのよ」

「私は、それを見逃さなかったわ」

「前に来させて、早速体罰よ」

「気を付けの姿勢をさせて、「遅刻した罰よ」
って言って、往復ビンタをしたわ」

「それから・・・」

○男子生徒への体罰の回想シーン

杏：

「遅刻は駄目よ」

「私の事、甘く見てるの？」

男子生徒：

「いいえ、甘く見てません」

杏：

「ちゃんと反省してるの？」

男子生徒：

「はい、反省してます」

杏：

「顔が笑ってるわよ」

「反省の態度が見られないわ」

「○○君、裸になりなさい」

男子生徒：

「えっ、裸ですか？」

杏：

「そうよ、裸よ」

「早く脱ぎなさい」

「また叩かれないの？」

男子生徒：

「あっ、えっ、脱ぎますから」

制服とワイシャツ、下着を脱いで、上半身裸になる男子生徒。

上半身裸の男子生徒を舐める様に見る杏。

杏：

「ふ～ん、君のカラダ、可愛いカラダ、してるのね」

「いいわ、ズボンを脱ぎなさい」

男子生徒：

「えっ、ズボンですか？」

「脱いたら、パンツだけになって、恥ずかしいです」

「女子のいる前で・・・」

杏：

「恥ずかしくても構わないわ、早く脱ぎなさい」
「叩かれないの？」

男子生徒：

「あっ、叩かないで下さい」

「脱ぎます、脱ぎますから」

男子生徒、ズボンを脱いで、パンツだけの裸になる。

ざわめく女子。

杏：

「気を付けの姿勢よ」